英語 トライシート 2-①-1

名前

be 動詞の過去形〈肯定文〉

過去の状態(\sim でした)について表すときには, $\underline{be\ min\ mas}$ を使います。 am \ge is の過去形は was で,are の過去形は were です。

主語(単数)	<u>be 動詞の</u> <u>過去形</u>	主語(複数)	<u>be 動詞の</u> <u>過去形</u>
I(私)	was	we (私たち)	were
you (あなた)	were	you (あなたたち)	were
he (彼),		they (彼ら, それら),	
she (彼女),		Ken and John	
it (それ),	was	(ケンとジョン),	were
this (これ)		cherry blossoms(桜の花)	
that (あれ) など		など	

- ■次の日本文の意味になるように、かっこの中から正しい英語を選び、 ○で囲みましょう。
- (1) 僕の祖父は医者でした。

My grandfather (was / were) a doctor.

(2) 桜の花がとてもきれいでした。(桜の花=cherry blossoms)

The cherry blossoms (was / were) very beautiful.

主語の cherry blossoms は複数だよ。be 動詞は何 になるかな。



英語 トライシート 2-1-2

名前

be 動詞の過去形〈疑問文〉〈否定文〉

〈肯定文〉 You were busy last Sunday.

(あなたは先週の日曜日、忙しかったです。)

〈疑問文〉 be 動詞を主語の前に出します。文の終わりに?をつけます。

Were you busy last Sunday?

(あなたは先週の日曜日、忙しかったですか。)

*答え方 Yes, I was. (はい, そうです。)

No , I was not. (いいえ, ちがいます。) [wasn't]

〈否定文〉 be 動詞の後に **not** を置きます。

You were not busy last Sunday.

[weren't] (あなたは先週の日曜日, 忙しくありませんでした。)

■次の日本文の意味になるように、かっこの中から正しい英語を選び、○で囲みましょう。

あなたは先週の日曜日、忙しかったのですか。

(Was / Were) you busy last Sunday?

――いいえ、ちがいます。

—No , I (wasn't / weren't) .

私は暇でした。

I (was / were) free.

was not の短縮形は wasn't , were not の短縮形は weren't です。

トライシート 2-2-1 英語

名前

こうていぶん 過去進行形〈肯定文〉

「(そのとき), ……していました。」という過去進行形を表すときには,

《<u>be 動詞の過去形</u>+動詞の ing 形》を使います。

〈過去形〉 Ι played tennis yesterday. (私は昨日テニスをしました。)

I was playing tennis then.(私はそのときテニスをしていました。) 〈過去進行形〉 ☆動詞の ing 形の作り方

①そのまま ing をつける。

do→doing play→playing

②最後の e を取って ing をつける。 use→using

write-writing

③最後の文字を重ねて ing をつける。

run→running swim→swimming

sit→sitting get→getting

(1) 次の **be** 動詞の過去形を_____に書きましょう。

 \bigcirc am \longrightarrow

③ are —

(2) 次の日本文の意味になるように、かっこの中から正しい英語を選び、ア~ウの 記号を○で囲みましょう。

彼らはそのときプールで泳いでいました。

イ are swimming in the pool then. ウ were swimming

② 昨夜8時、私はテレビを見ていました。

ア watched I \prec 1 was watching \succ TV at eight last night. ウ watching

英語 トライシート 2-2-2

名前

過去進行形〈疑問文,否定文〉

「(そのとき), ……していた」を表すときには, 過去進行形を使います。

過去進行形は、《be 動詞の過去形+動詞の ing 形》で表します。

〈肯定文〉

She was running then. (彼女はそのとき走っていました。)

〈疑問文〉

be 動詞を主語の前に出します。文の終わりに?をつけます。

<u>Was</u> she <u>running</u> then ? (彼女はそのとき走っていましたか。)

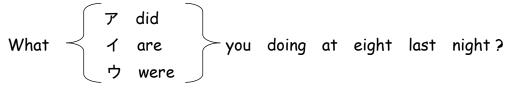
*答え方 Yes, she was. (はい, (彼女は) していました。)

No , she was not. (いいえ, (彼女は) していませんでした。) [wasn't]

〈否定文〉 <u>be 動詞</u>の後に <u>not</u> を置きます。

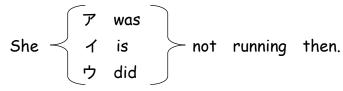
She <u>was</u> <u>not running</u> then. (彼女はそのとき走っていませんでした。) [wasn't]

- ■次の日本文の意味になるように、かっこの中から正しい英語を選び、**ア**~**ウ**の記号を○で 囲みましょう。
- (1) あなたは昨夜8時に何をしていましたか。





(2) 彼女はそのとき走っていませんでした。



was not の短縮形は wasn't, were not の短縮形は weren't です。

英語 トライシート 2-3-1

名前

未来表現① will

未来のことを表すときには、①will や②be going to を使います。

will はその場で思いついた未来や推測を表します。

- ・主語が何であっても、willの形は変わりません。
- ・will の後の動詞は原形になります。

〈肯定文〉

He will go to the park. (彼は公園に行くでしょう。)

〈疑問文〉 will を主語の前に出します。

<u>Will</u> he <u>go</u> to the park? (彼は公園に行くでしょうか。)

***答え方 Yes**, he will. (はい, (彼は) 行くでしょう。)

No, he will not. (いいえ, (彼は) 行かないでしょう。) [won't]

〈否定文〉 will の後に not を置きます。

He <u>will</u> <u>not</u> <u>go</u> to the park. (彼は公園に行かないでしょう。) [won't]

- ■次の日本文の意味になるように、かっこの中から正しい英語を選び、**ア**~**ウ**の 記号を○で囲みましょう。
- (1) 彼は公園に行くでしょうか。

ア Will he go イ Does he will go }

to the park?

」ウ Wills he go

(2) 明日は晴れるでしょう。

It $\left\{ egin{array}{ll} \mathcal{T} & \text{is} \\ \mathcal{A} & \text{will} & \text{is} \\ \dot{\mathcal{D}} & \text{will} & \text{be} \end{array} \right\}$

sunny tomorrow.

will の後の動詞は原形になるね。 is の原形は何だろう?



(3) 私は今夜はテレビを見ないつもりです。

否定文は, どこに **not** を置くかな?



短縮形は次のようになります。

will not \rightarrow won't ,I will \rightarrow I'll ,you will \rightarrow you'll ,he will \rightarrow he'll she will \rightarrow she'll ,it will \rightarrow it'll ,we will \rightarrow we'll ,they will \rightarrow they'll 会話文ではよく使われるので覚えておきましょう。

英語 トライシ<u>ート 2-3-2</u>

名前

未来表現② be going to

be going to はすでに決まっている未来の予定を表します。

- ·be の部分は主語に応じて変わります。
- ・to の後の動詞は原形になります。

〈肯定文〉

 $\underline{\underline{I}}$ am going to play tennis next Sunday.

(私は来週の日曜日テニスをするつもりです。)

〈疑問文〉be 動詞を主語の前に出します。

Are you going to play tennis next Sunday?
be動詞 主語

(あなたは来週の日曜日テニスをするつもりですか。)

*答え方 Yes, I am. (はい, (私は)そのつもりです。)

No , I am not. (いいえ, (私は)そのつもりではありません。) [I'm not]

〈否定文〉be 動詞の後に <u>not</u> を置きます。

<u>I</u> am not going to play tennis next Sunday.

(私は来週の日曜日テニスをするつもりはありません。)

(1) 次の日本文の意味になるように, _____に英語を書きましょう。 私は来週の日曜日にテニスをするつもりはありません。

I am not _____ to play tennis next Sunday.

(2) 次の日本文の意味を表す英語として正しい方をかっこの中から選び, 記号を○で囲みましょう。

今週末、あなたは何をする予定ですか。

――私はサッカーをする予定です。

—I am
$$\left\{ \begin{array}{c} \overline{\mathcal{F}} & go \\ \\ \mathcal{I} & going \end{array} \right\}$$
 to play soccer.

英語 トライシート 2-4-1

名前

There is~, There are~〈肯定文〉

「〜があります」「〜がいます」というときには、<u>主語</u>が単数の場合は《<u>There is</u>〜.》 複数の場合は《<u>There are</u>〜.》で表します。

〈肯定文〉<u>There is</u> <u>a park</u> near here. (この近くに公園があります。)

There are some apples on the table.

(テーブルの上にいくつかのりんごがあります。)

- ■次の日本文の意味になるように、かっこの中から正しいものを選び、**ア**~**ウ**の記号を ○で囲みましょう。
- (1) この近くに公園があります。

ア This is イ There is ウ There are

a park は単数だね。



(2) 机の上に3枚の写真があります。

ア That is イ Those are ウ There are

トライシート 2-4-2 英語

名前

There is~,There are~〈疑問文〉〈否定文〉

主語が単数のとき

〈肯定文〉<u>There is</u> <u>a park</u> near here. (この近くに公園があります。)

〈疑問文〉be 動詞を there の前に出します。

<u>Is there</u> <u>a park</u> near here? (この近くに公園がありますか。)

*答え方 Yes, there is. (はい, あります。)

No there is not. (いいえ, ありません。) [isn't]

〈否定文〉be 動詞の後に **not** を置きます。

<u>There is not a park</u> near here.

主語が複数のとき

〈肯定文〉<u>There are</u> <u>some apples</u> on the table.

(テーブルの上にいくつかのりんごがあります。)

〈疑問文〉Are there any apples on the table?(テーブルの上にりんごがありますか。)

Yes, there are. (はい, あります。) * 答え方

> No, there are not. (いいえ, ありません。) [aren't]

〈否定文〉There are not any apples on the table.

(テーブルの上にはりんごがありません。) [aren't]

- ■次の日本文の意味になるように、かっこの中から正しいものを選び、**ア**~**ウ**の記号を○で 囲みましょう。
- (1) この近くには図書館がありません。

(2) その部屋にはネコは何匹いますか。

How many cats
$$\left\{ \begin{array}{c} \mathcal{F} \text{ are they} \\ \\ \mathcal{T} \text{ are there} \end{array} \right\}$$
 in the room?

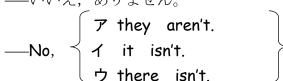
How many は

数をたずねる言い方だね。

(3) 机の上に写真がありますか。

Is there a picture on the desk?

――いいえ,ありません。





英語 トライシート 2-5

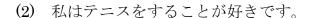
名前

動名詞

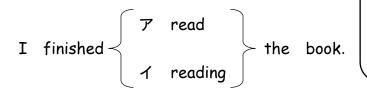
「~すること」というときは、動名詞《動詞の ing 形》を使うことができます。

- ■次の日本文の意味になるように、かっこの中から正しいものを選び、**ア**~**ウ**の 記号を○で囲みましょう。
- (1) 英語を話すことは楽しいです。
 - ア Speaking English イ Speaks English ウ English speak

「話す」は **speak** だから, 動名詞は **ing** をつけて, **speaking** だね。

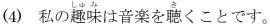


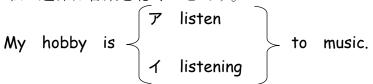
(3) 僕はその本を読み終えました。



「読み終えた」は、

「読むこと」(reading)を 「終えた」(finished)と 考えよう。

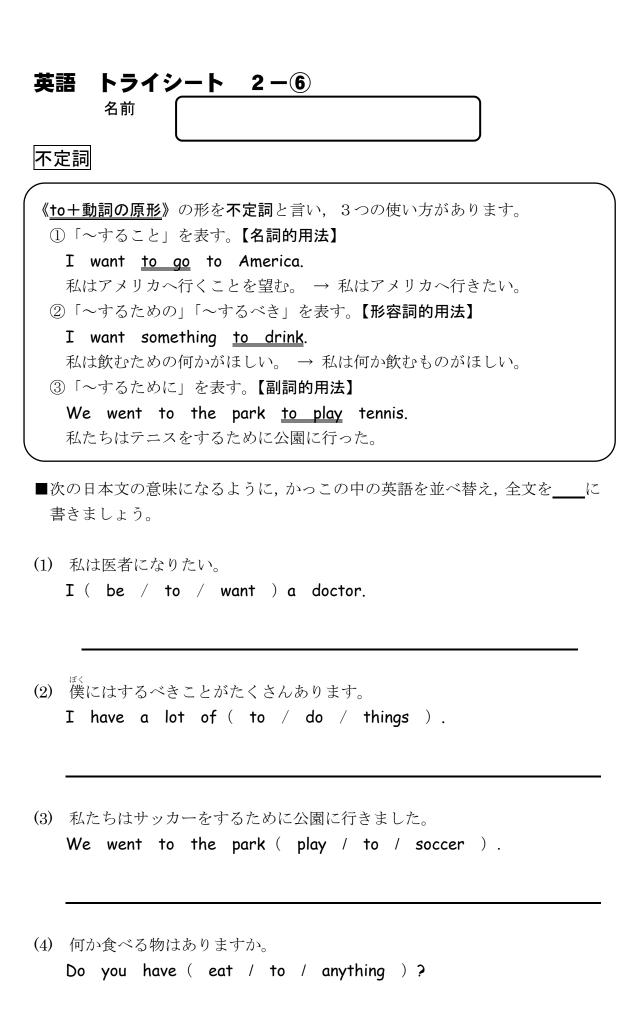




ing 形の作り方は,

トライシート2-2-1を 参考にしよう。





英語 トライシート 2一⑦

名前

動詞+人+もの

give, buy, show, send, tell などの動詞で「人に / <u>ものを</u> / <u>~する</u>」というときは, 《<u>動詞</u> + 人 + もの》の形で表します。

 $\bigcirc \text{Please} \quad \underline{\text{show}} \quad \underline{\text{me}} \quad \underline{\text{your}} \quad \underline{\text{picture}}.$

動詞 人 もの

×Please show your picture me.

→Please <u>show</u> <u>your picture</u> to <u>me</u>.にすれば正しい英文になります。

動詞の後に来る人称代名詞は 目的格 の部分の形を使います。

				_				
	単数			複数				
	主格	所有格	目的格	所有代名詞	主格	所有格	目的格	所有代名詞
1人称	I	my	me	mine	we	our	us	ours
2人称	you	your	you	yours	you	your	you	yours
3人称	he	his	him	his	4 la a	من مام	مام مام	مونو ما
	she	her	her	hers	they	their	them	theirs

- ■次の日本文の意味になるように、かっこの中から正しいものを選び、記号を○で 囲みましょう。
- (1) あなたの写真を私に見せてください。

(2) 私は彼女に花を贈るつもりです。

I'|| は

I will の短縮形だよ。



英	語 トラ・	イシート	2 -8			
	名前					
助重	助詞					
can 助動 can will (w	, will, may 加詞の後の動 : ~できる, : ~だろう, ill について	詞は原形に 〜してもよ 〜するつも は トライシ -	なります。 こい っりだ -ト2−③ -	may: 〜かも must: 〜した - 1 を見まし。	しれない, なければなり ょう。)	う役割をします。 ~してもよい らない,~に違いない らない」という意味を
				の[]か ことができま		んでに
(1)	あなたは自 You	分の部屋を		ればなりませ vour room.	h. (日本文の無線部に注目しよう。
(2)	ここで写真	を撮っても	よいですか。	D.		
		I to	ake a pic	ture here?)	
(3)	彼女は疲れ	ているに違	いない。			
	She		be t	ired.		
(4)	明日は雨に	なるかもし	れません。			
r	It		be rainy	tomorrow.	`	

will

must

may

英語 トライシート 2-9
名前 (比較表現)
(比較級) 2つのものを比べるとき, 《 <u>比較級+than</u> 》で表現します。
Tom is <u>taller than</u> Ken. (トムはケンより背が高い。)
This picture is more beautiful than that picture.
(この絵はあの絵よりも美しい。)
【
Tom is the tallest in our class. (トムは私たちのクラスで最も背が高い
Tom is the tallest of the three boys.
(トムはその3人の男の子のうちで最も背が高い
This picture is the most beautiful of the three.
(この絵はその3枚のうちで最も美しい。)
〈同じくらい〉 程度が同じくらいのときは《 as ~ as …》で表現します。
Miki is as tall as Ann. (ミキはアンと同じくらい背が高い。)
■次の日本文の意味になるように、 □ にアルファベットを1文字ずつ入れましょう。
(1) 日本はインドより小さい。(小さい=small)
Japan is small than India.
(2) 富士山は日本で最も高い山です。(高い=high , 山=mountain)
Mt. Fuji is the high mountain in Japan.
(3) 私にとって,数学は英語より難しい。(数学=math ,難しい=difficult)
For me, math is difficult than English.
(4) ニックはケンと同じくらい速く走ります。
Nick runs fast Ken.
. こうらくえん
(5) 後楽園は私たちの市で最も有名な庭園です。(有名な=famous , 庭園=garden)
Korakuen is the Land famous garden in our city.

英語 トライシート 2-10-1

名前

受け身形〈肯定文〉

「~され(てい)る」というときには、《<u>be 動詞</u>+<u>動詞の過去分詞形</u>》で表します。 誰によってかを表すときは、その後に by…をつけます。

	原形	過去形	過去分詞形
規	clean	cleaned	cleaned
規則動詞	play	played	played
	speak	spoke	spoken
	eat	ate	eaten
規	build	built	built
不規則動詞	write	wrote	written
	come	came	come
	cut	cut	cut

何度も声に出して 覚えよう。



- ■上の表を参考にしながら、日本文の意味になるように英語を____に書きましょう。
 - (1) すしは日本で食べられています。

食べる(eat)の 過去分詞形は?



Sushi is _____ in Japan.

(2) 英語は多くの国々で話されています。

話す(**speak**)の 過去分詞形は?

English is _____ in many countries.



(3) 『こころ』は夏目漱石によって書かれました。

書く (write) の 過去分詞形は?



Kokoro was

by Natsume Soseki.

過去のことについて述べるときは **be** 動詞が過去形になるよ。



英語 トライシート 2-10-2

名前

受け身形 (疑問文, 否定文)

受け身形は、《be 動詞+過去分詞形》で表します。

〈肯定文〉 <u>This room</u> <u>is</u> <u>cleaned</u> every day. (この部屋は毎日掃除されます。)

〈疑問文〉be 動詞を主語の前に出します。

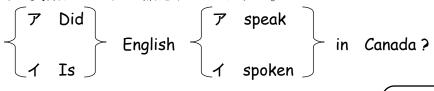
<u>Is</u> <u>this room</u> <u>cleaned</u> every day? (この部屋は毎日掃除されますか。) ***答え方 Yes**, it is. (はい, されます。)

No , it is not. (いいえ, されません。) [isn't]

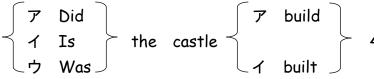
〈否定文〉be 動詞の後に not を置きます。

This room <u>is</u> <u>not</u> <u>cleaned</u> every day. (この部屋は毎日掃除されません。)

- ■次の日本文の意味になるように、かっこの中から正しい英語を選び、**ア**~**ウ**の記号を○で 囲みましょう。
- (1) 英語はカナダで話されていますか。



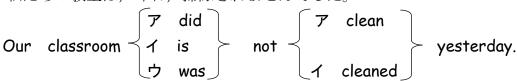
(2) その城は400年前に建てられましたか。



建てる(build)の 過去分詞形は?

400 years ago?

(3) 私たちの教室は、昨日、掃除されませんでした。



過去についての受け身形は、

be 動詞が過去形になるよ。



英語 トライシート 2-番外編

名前	

2年生の重要熟語

■次の英熟語とその意味を表す日本語とを線でつなぎましょう。

a lot of ·

・起床する

look for \sim \cdot

・たとえば

take care of \sim \cdot

・もちろん

of course ·

~を探す

get up·

~の世話をする

for example ·

・たくさんの

Here you are. •

初めて

You're welcome. •

・すみません。

for the first time.

・どういたしまして。

each other.

問題ありません。

Excuse me. •

・(人にものを渡すときに) はい, どうぞ。

No problem. •

・おたがい